

釧路工業高等専門学校地域振興協力会

会 報

第7号

平成21年（2009）7月

「平成21年度定時総会を開催」

7月6日(月)、平成21年度定時総会が釧路プリンスホテルで開催されました。

釧路高専校長、釧路市経済部長、釧路商工会議所専務理事に来賓としてご臨席いただき、企業会員及び釧路高専関係者等、約50人が出席しました。

設立から5年目を迎え、釧路地域の厳しい経済状況において釧路高専に対する地元企業の期待が高まる中、事業報告及び事業計画(案)が承認されました。

例年好評な釧路高専専攻科学生の特別研究発表会の実施をはじめとする事業など、地域で釧路高専を活用し、支援する取組みの更なる推進を確認しました。

総会終了後は、引き続き懇親会も開催され、地域に根ざした産学連携の発展が期待されます。



目 次

・「会長挨拶」	会長 島本 幸一……………	2
・「釧路高専校長挨拶」	釧路高専校長 岸浪 建史……………	2
・「釧路市挨拶」	釧路市経済部長 星 光二……………	3
・「平成20年度事業報告」……………		3
・「平成20年度事業トピックス」……………		4
～釧路高専地域振興協力会講座(特別ゼミナール講義)を実施～……………		4
～アイデア対決全国高専ロボットコンテスト2008北海道地区大会～……………		4
～メイドインくしろへの参加～……………		5
～専攻科学生特別研究発表会・交流会～……………		5
・「平成21年度事業計画」……………		6
・「役員の補充選任」……………		6

「会長挨拶」

会 長 島本 幸一

本日はお忙しい中、釧路高専地域振興協力会の平成21年度通常総会にお集まりいただき心から厚くお礼申し上げます。

また、岸浪校長先生、星釧路市経済部長、濱屋商工会議所専務理事にもお越しいいただき心からお礼申し上げます。

この釧路高専地域振興協力会も発足してから丸4年が経ち、5年目に入ろうとしております。皆さんのおかげでこの地域になくてはならない協力会として、少しずつですけれども根を張った活動が出来てきていると思います。

全国には55の高専があります。現在は、少子高齢化という時代の波の中にあります。そんな中、高専の地域の中での果たすべき役割、そして、協力会もまた果たすべき役割が色々あると思います。

釧路高専は、私達ものづくりの業界においても地域になくてはならない高専であり、協力会の皆さんのおかげで少しずつ根を張ってきております。

高専は、これまでも地域にとっても色々な取り組みをしておりますが、今後は、益々意欲的に街の中に出て、更に地域に溶け込み、お役に立ちたいという思いがあると聞いております。

これに対して、私ども協力会として前向きに支援をして参りたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

今、ものづくりが大変辛い思いをしている時代であります。そういう意味におきましても高専の持っている知恵と技、その他色々なものを益々充実させていきたいと思っておりますので、今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします。



(島本幸一 地域振興協力会会長)

「釧路高専校長挨拶」

釧路高専校長 岸浪 建史

島本会長をはじめ、釧路高専地域振興協力会の皆様方におかれましては、釧路高専のために色々なご支援をいただきまして、本当に有り難うございます。

特に、例年専攻科の特別研究発表会には、ひとかたならぬご支援をいただき、そしてそれに対する学生の表彰、さらには本科の卒業生に対する表彰等、学生の励みともなっており、有り難いことだと感謝しております。

また、昨年の秋、全国高専ロボットコンテスト北海道地区大会が釧路市で開催されたときも、ロボットコンテストに参加した道内4高専の学生全員をホテルに招待して盛大な歓迎会を行っていただき、本当に有り難うございます。

参加した学生たちも大変喜んでおり、次年度の当番校である函館高専から、来年はどうしたらよいのかと聞かれたので、「それは函館高専の力ですよ」と答えておきました。

地域振興協力会の皆様方にはお世話になっておりまして、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

また、今年度も色々なことがあるかと思いますが、地域企業技術者を対象としたITスキルアップ教育・研修の実施、或いはものづくり等でお役に立てることなど、釧路高専として出来ること、釧路高専が持っている力を、地域産業のために是非、ご活用いただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

簡単ですが挨拶とさせていただきます。



(岸浪建史 釧路高専校長)

「釧路市挨拶」

釧路市経済部長 星 光二

蝦名市長が本日出張のため、代わって出席させていただきました挨拶をさせていただきます。

まずは、総会が無事終了した旨聞いております。本当におめでとうございます。

地域振興協力会は、高専のバックアップ組織として、そしてそれを大きく育てる部分で、今日お集まりの皆様方がそれぞれの持ち場で頑張っていたいただいていることに對しまして、地域の経済、そして雇用の面で責任を持っている立場としても、心よりお礼を申し上げたいと思います。

また、今年2月に開催されました『メイドイン・くしろ』の中でも、高専の学生さんにはロボット操作の体験で、大活躍をしていただいたことの報告を受けております。おかげさまで前回を大きく越える入場者になり、高専さんの力が大きかったと思っております。

地場の経済・雇用も大変厳しいところでございます。企業の皆様方に歯を食いしばって頑張っていたいただきたいという思いと同時に、それぞれの企業の努力というのは1つの企業の努力だけではなく、企業間の連携あるいは教育研究機関との連携、そしてまた官との連携、こういう事でそれぞれの総合力を発揮していくこともまた、大事なことではないかと思います。その意味ではこの地域振興協力会が、大変大きな役割、あるいは任務を持っているのだと考える次第でございます。

行政の立場でも、この地域振興協力会と高専を結んだ関係にさらに厚くなる形で、そのサポートをさせていただきたい。またその役割の中では今日、センター長も来ておりますが、釧路工業技術センターもお力のひとつになっていきたいとの思いでいっぱいでございます。

これからもまた厳しい1年ではございますが、地域振興協力会に結集された事業所の皆様、そして高専の先生の皆様方、それぞれが釧路のポテンシャルを引き上げるために、奮闘していただくことを、心からお願い申し上げまして一言お祝いの言葉とさせていただきます。

本日はおめでとうございます。



(星 光二 釧路市経済部長)

「平成20年度事業報告」

＜釧路高専との共同研究＞……………

平成19年度から実施。釧路高専の企画した事業1件
上限30万円の研究経費を釧路高専が負担して行う共同研究。
採択件数 2件

平成20年度採択課題

研究課題① 「寒冷地冷熱を利用した冷凍鑄型の非鉄合金鑄物への適用」

参加会員企業 鑄工舎

研究課題② 「寒冷地型住宅用の耐震補強兼用外壁の構造及び工法の研究」

参加会員企業 (株)残間金属工業

＜協定会講座＞……………

協定会会員企業による高専専攻科学生を対象とした特別ゼミナールが開催された。出席者各25名(釧路高専)

第1回 平成20年9月16日

講師 (株)三ツ輪商会専務取締役 岡本憲明氏

第2回 平成20年12月9日

講師 丸善木材(株)代表取締役 鈴木不二男氏

＜産学官連携推進実行委員会＞……………

平成20年7月9日(釧路工業技術センター)

内容 平成20年度専攻科特別研究発表会実施要綱について

＜共同研究報告会＞……………

平成20年10月28日(釧路工業技術センター)

内容 高専協定会会員との共同研究・平成20年度中間報告・企業との共同研究成果報告・釧路工業技術センターと企業との共同研究成果報告

＜全国高専ロボコン2008北海道地区大会歓迎パーティー＞

平成20年11月1日(釧路プリンスホテル) 出席者115名

内容 道内4高専の学生、関係者を招き歓迎パーティーを開催した。

＜全国高専ロボコン2008北海道地区大会＞……………

平成20年11月2日(釧路市観光国際交流センター) 出席者750名

内容 道内4高専各2チームによる北海道地区大会が開催され、激戦の中、函館Aチームが優勝、釧路Aチームが推薦枠で全国大会の切符を手にした。

＜専攻科特別研究発表会＞……………

平成21年3月5日(釧路プリンスホテル) 出席者126名

内容 専攻科学生による研究発表において審査を行い、優秀な研究に対し、会長賞、特別賞が授与された。

＜表彰式＞……………

平成21年3月15日(釧路高専卒業式) 出席者180名

内容 機械、電気、電子、情報、建築学科より推薦された卒業生5名に会長賞が授与された。

＜インターンシップ受入＞(各企業)……………

学生のインターンシップの受入れに対する支援

会員企業の15社が協力

受入学生 4年生20名、専攻科学生8名

「平成20年度事業トピックス」

～釧路高専地域振興協力会講座(特別ゼミナール講義)を実施～

釧路高専の専攻科「特別ゼミナール」の講義が平成20年9月16日に(株)三ツ輪商会 専務取締役 岡本憲明氏、20年12月9日に丸善木材(株)代表取締役 鈴木不二男氏により実施されました。

この講座は、会員企業の経営者や技術者が専攻科学生に対し、職業観や起業意識の育成等を図るため、体験・実務的な講義を行うもので両氏は釧路高専岸浪校長から「特命教授」の発令を受けて講義しました。

(株)三ツ輪商会専務取締役・岡本氏から、釧路の基幹産業と問題点、社会人としての礼儀や人との繋がり等について、豊富な経験に基づいた談話を交えながらの講義があり、学生は問題点とそれに対処するために必要な能力や方策について興味深く聴講していました。

また、丸善木材(株)代表取締役・鈴木氏から、製材工場の現状や木造建築の果たす役割、特に環境問題を重要な課題と捉え、森林や人口林についてわかりやすく説明してくださいました。

この講座は、21年度も年4回程度実施を予定しており、各会員企業の経営者・技術者の皆様に講師となつていただく依頼を行います。どうぞ、快くお引き受けくださいますようお願いいたします。



(講義する(株)三ツ輪商会専務取締役・岡本氏)



(講義する丸善木材(株)代表取締役・鈴木氏)

～アイデア対決 全国高専ロボットコンテスト2008 北海道地区大会～ 歓迎パーティーを開催

平成20年度は、釧路の地でロボコン北海道地区大会が行われました。

函館、苫小牧、旭川各高専の学生および教職員が多く来釧したことから、地域振興協力会では、大会前日の平成20年11月1日に釧路プリンスホテルで歓迎パーティーを開催しました。

パーティーでは、島本会長、岸浪校長、生島釧路市経済部長からの歓迎の挨拶の後、各高専の出場ロボットの紹介が行われ、各チームとも今大会に懸ける意欲等が見られ、盛況のうちに終了しました。



(パーティーを満喫している学生)

釧路Aチーム推薦枠で全国切符

平成20年11月2日釧路市観光国際交流センターで、アイデア対決・全国高専ロボットコンテスト(通称:ロボコン)2008の北海道地区大会が開催されました。会場では、700人を越える子どもや市民の声援を受け、道内4高専各2チームの計8チームによる熱い戦いが行われました。

決勝戦は、釧路高専Aチームと函館高専Bチームとの対戦となり、再試合にもつれ込む大接戦となりました。マシントラブルのため惜しくも釧路高専Aチームは優勝を逃しましたが、今回の大会で唯一ゴール出来たロボットであったことから、審査員推薦で全国大会の切符を手に入れました。

なお、平成20年11月23日に両国国技館で行われた全国大会は、ゴールまで後一步というところまで迫りましたが惜しくも完走できず、残念ながら予選で敗退しました。



(決勝戦 釧路Aチーム対函館Bチーム)

～メイドイン・くしろへの参加～

平成21年2月11日・12日釧路市観光国際交流センターで実施された釧路地場工業展示会（メイドイン・くしろ）にて、ロボット（高専ロボコン出場ロボット2台）操作や子供からお年寄りを対象にものづくり体験コーナーを開催しました。この展示会は、地域振興協力会から釧路高専に出展の補助を行って実施するものです。



（子供たちに人気のロボット操作）

平成20年度の全国高専ロボコン地区大会に出場した、ロボット「The・Emperor（ジ・エンペラー）」「湿原ロボツルキング」2台が出展され、子供達の人気の的となっていました。

なお、2台のうち「The・Emperor（ジ・エンペラー）」は全国大会にも出場しました。

また、ものづくり体験コーナーでは、パソコンを使ったオリジナル名刺づくりを行い、行列ができるほどの盛況でした。



（大盛況のものづくり体験コーナー）

～専攻科学生特別研究発表会・交流会～

地域が技術者を育て支援する取組として、また、学生が研究成果を地域に発信する場として、平成20年度産学官連携推進事業「専攻科学生特別研究発表会」を平成21年3月5日に釧路プリンスホテルで開催しました。

発表会は、協力会会員をはじめ、学生の保護者及び釧路高専教職員等、約100人の出席を得て行われました。建設・生産システム工学専攻及び電子情報システム工学

専攻の2年生38人が2年間の集大成となる特別研究の成果を口頭にて、また、1年生25人は現在の研究内容をポスターにまとめて発表しました。



（専攻科2年生による口頭発表の様子）



（専攻科1年生によるポスター発表の様子）

発表会終了後の専攻科学生を囲んでの交流会では、釧路高専地域振興協力会長より、最も優れた取組み及び特徴のあるユニークな研究に対して会長賞・特別賞の表彰が行われました。また、受賞者をはじめ2年生数名のスピーチなどもあり、交流会は盛会のうちに終了しました。



（表彰を受ける専攻科2年生）

「平成21年度事業計画」

1. 釧路高専を活用した人材育成

・会員企業等の要望に基づき、企業の人材を育成（技術支援、技術相談等）するために高専の教員及び施設・設備等を活用する。

①企業の研修等の講師として高専教員を派遣する。

②平成21年度ものづくり分野の人材育成・確保事業「市場競争力を高めるためのITスキルアップ教育・研修」の実施

2. 釧路高専との共同研究の推進

(1)会員と連携した共同研究

(2)平成21年度産学官連携推進事業「地域力活用産学共同教育推進事業」共同研究発表会

(3)地域共同テクノセンターの活用と支援

(4)技術相談

3. 釧路高専学生のインターンシップの受入に対する支援

4. 平成21年度専攻科学生の特別研究発表会開催及び表彰

(1)専攻科学生特別研究発表会

産学官連携推進実行委員会を組織して開催

委員長：釧路高専地域振興協力会会長

(2)優秀研究に対する表彰及び会員企業と専攻科学生との懇談・情報交換会

5. 本科卒業生に対する表彰

各学科から推薦された本科卒業生5名に対する表彰の実施（釧路高専卒業式にて実施）

6. 産学連携共同（CO-OP）教育

(1)「協力会講座」～会員企業による特別講演の実施（専攻科特別ゼミナールでの講義）

専攻科学生に対し地域に根ざした職業観や起業意識の育成を図るため、地域の経営者等による体験・実務的な講義を行うもので、「特命教授」の任命をうけて実施。講師自身の生い立ち、職業に必要な技術・経営理念、人作りとものづくり、技術及び独自のアイデア等の重要性、紹介地域の産業や社会が抱える身近な課題、これから求められる起業家精神など日頃感じていることや実践していることを紹介いただく。

(2)釧路高専での低学年進路学習企画「職業ガイダンス」での講師

対象：3～4学年の希望学生 約40人程度

(3)企業人材活用によるCO-OP教育

7. 地域振興協力会会報（7号）の刊行・配付

「役員の補充選任」

平成21年度通常総会において、代表者等の交替等による役員の補充選任が行われ、顧問に蝦名大也氏、幹事に山角浩司氏、高橋剛氏が選任されました。新役員は次のとおりです。

顧 問	岸浪 建史	釧路工業高等専門学校 校長
	蝦名 大也	釧路市長
	田中 正巳	釧路支庁長
	上西 隆広	釧路開発建設部 部長
	山本 壽福	釧路商工会議所 会頭
会 長	島本 幸一	釧路地域工業振興協会 会長
副会長	高尾 實	釧路市建設事業協会 会長
	鈴木不二男	(社)釧路地方林業会 理事
	濱屋 重夫	釧路商工会議所 専務理事
幹事長	残間 順雄	釧路鉄工協会 会長
副幹事長	岡本 憲明	(株)三ツ輪商会 専務取締役
	酒井 昌宏	釧路工業技術センター センター長
幹 事	中山 哲	日本製紙(株)釧路工場 取締役釧路工場長
	平林 武文	王子製紙(株)釧路工場 参与釧路工場長
	山角 浩司	北海道電力(株)釧路支店 支店長
	両角 幹彦	釧路ガス(株)取締役社長
	北島 哲夫	(社)釧路水産協会 会長理事
	河村 信幸	釧路地区農業協同組合長会 会長
	杉江 豊	(株)釧路製作所本社工場 執行役員橋梁部長
	中島 太郎	釧路コールマイン(株)代表取締役
	長江 文男	長江建材(株)代表取締役会長
	伊藤 正志	(株)富士計器代表取締役
	佐藤 厚	(株)ニッコー代表取締役
	濁沼 英一	宮脇土建(株)代表取締役
	山中 博	葵建設(株)代表取締役社長
	阿部 信之	阿寒共立土建(株)代表取締役
	天方 智順	東工業(株)代表取締役
	漆崎 隆	萬木建設(株)代表取締役
	宮田 昌利	サンエス電気通信(株)代表取締役
	白崎 義章	白崎建設(株)代表取締役社長
	西村 智久	釧石工業(株)代表取締役
	福井 克美	トーワ計装(株)代表取締役
	伊貝 正志	釧路総合印刷(株)代表取締役
	長田 武興	近藤林業(株)代表取締役
	得地 吉尾	得地ファニチャ工業(株) 代表取締役
	岩淵 義孝	釧路高専地域共同テクノセンター センター長
	荒井 誠	同 副センター長
	高橋 剛	同 副センター長
監 事	佐藤 優	釧路信用金庫 理事長
	加納 則好	(株)加納工務店 代表取締役

企業会員 99 社
個人会員 123 人
(H21.7.31 現在)

【釧路工業高等専門学校地域振興協力会事務局】

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号
釧路商工会議所内
TEL 0154-41-4141 (代表)
FAX 0154-41-4000

【釧路工業高等専門学校】

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL 0154-57-7216 (研究協力室)
FAX 0154-57-5360
URL <http://www.kushiro-ct.ac.jp>